

---

---

# 福祉サービス第三者評価 評価結果報告書

---

---

## 横浜市天王町保育園

### 添付書類

- ①評価結果総括表
- ②評価結果についての講評
- ③評価結果
- ④保育観察
- ⑤利用者家族アンケート結果
- ⑥利用者家族アンケート結果(グラフ表示)
- ⑦評価結果まとめ

平成 29 年 12 月 25 日

公益社団法人 けいしん神奈川

## 横浜市福祉サービス第三者評価 評価結果総括表（保育分野）

|        |                                    |
|--------|------------------------------------|
| 事業所    | 横浜市天王町保育園                          |
| 報告書作成日 | 平成 29 年 12 月 25 日（評価に要した期間 約 5 か月） |
| 評価機関   | 公益社団法人 けいしん神奈川                     |

### 評価方法

|   |  |
|---|--|
| 自己評価<br>（実施期間：29 年 8 月 3 日<br>～29 年 10 月 13 日）      | 職員が領域ごとに自己評価票を作成し、その結果を職員間で検討。話し合いの後、園として全体を集約した。          |
| 評価調査員による評価方法<br>（実施期間：29 年 11 月 10 日、<br>11 月 14 日） | 評価調査員（2 名）が現地視察、書類確認、面接ヒアリング調査（園長、副園長、主任、保育士、調理員）を行った。     |
| 利用者家族アンケート実施方法<br>（実施期間：29 年 9 月 1 日<br>～9 月 30 日）  | ①全利用者（園児）の保護者に事業者から手渡し。<br>②各保護者より、同封の返信用封筒にて評価機関宛てに匿名で返送。 |
| 利用者本人調査方法<br>（実施日：29 年 11 月 10 日、<br>11 月 20 日）     | ①観察調査は、主に各クラスおよび園庭にて実施。<br>②聞き取り調査は、幼児を中心に、保育中に実施。         |

## 評価結果についての講評

### 施設の特徴

横浜市天王町保育園は、昭和53年6月に開所し、今年で40年目になります。相鉄線天王町駅から徒歩5分のところにある利便性の高い保育園です。駅前商店街からも近く、住宅や天王町団地と公園に隣接し、帷子川も近くを流れ川沿いに遊歩道のある散歩にも適した環境にあります。

園舎は2階建て、園庭とプールを備え、2階の屋外テラスは遊び場として十分な広さがあります。定員は101名で、通常保育・延長保育・障害児保育とともに保土ヶ谷区の「育児支援センター園」と「ネットワーク事務局園」の役割を担い、担当する保育士が様々な企画や交流に取り組んでいます。園の保育方針に「子どもが育つ力を発揮し、自ら主体的に生きる力が持てるよう支援する」を掲げ「感性豊かな子」「思いやりのある子」などを園目標としています。保育園は多様な子どもたちが在園していることから、保育士・調理員・福祉員など職員が一体となり、各クラスでは「チームとシフト制」による保育を実践しています。

### 特に優れていると思われる点

#### 1. 遊びや生活を通して主体性を尊重した保育を行い、見える保育の機会を設けています。

子どもの発達に合わせ、一人一人の興味や関心がわき、遊びこめるようにおもちゃの入れ替えを年数回行っています。子どもがじっくり遊べるコーナー作りをして、自由に取り出して片づけしやすい写真表示や、高さ、配置の工夫をしています。乳児は2階への階段の上り下りをよい機会と捉え、散歩や園庭遊びを積極的に行っています。幼児は、体調なども考慮しながら、園庭や散歩に出て、鉄棒などの遊具を使用し体を動かすことを援助し、色々な遊具に十分触れられるよう活動しています。子どもの成長に合わせ、スプーンやフォーク、箸の利用も遊びの中で練習しています。

乳児クラスでは一日保育士体験の際、保護者であることを気づかれないよう、職員風に変装して保育参加し、普段の子どもたちの様子や保育の仕方を観察できるようにしています。子どもの作品を持ち帰るなど保護者が園内活動に興味を持てるよう、見える保育の機会を設けています。

#### 2. 多様な子どもどうしの触れ合いと、地域の方々とも交流を持ちながら貴重な経験を積んでいます。

保育園は多様な子どもたちを受け入れ、職員は一人一人の個性や特性に向き合いながら、きめ細かい援助を行っています。文化の異なる子どもやアレルギー疾患のある子ども、障害のある子どもも在籍しており、様々なことを配慮しながら保育を行っています。

旗・絵本・歌などで外国文化を伝えたり、外国語の手遊びや誕生会の歌を振り付けで楽しんだりしています。中国語の通訳の常駐もあり、対比表を使いわかりやすく伝えるなどしています。アレルギー食については、調理員と保育士の受け渡しの際、チェック表と声出しで毎回確認しています。台布巾も専用のものを使用し、クラスで他の子どもと間違えないよう、色を決め徹底しています。

地域の「保育園応援隊（あたたかい手チーム）」の方には、園庭にある「ビオトープ」の管理や近くに生息するカエルの卵からかえった「おたまじゃくし」の世話の仕方を教えてもらっています。また「おはなし会」では、月に一度お話しやパネルシアターなどを行っています。

#### 3. 「育児支援センター園」「ネットワーク事務局園」としての活動と、地域子育て支援を積極的に取り組んでいます。

保土ヶ谷区の「育児支援センター園」として地域の多くの方に利用して頂いています。専任の「育児支援担当保育士」と保育園担当の保育士も協力しながら、育児相談、育児講座を始め、交流保育、園庭開放などを行っています。保育園の育児支援ルーム「つくしんぼ室」を開放し、週2回「ホッとスペース」と名づけて遊びや交流の場を提供しています。月曜日には身長測定も行っています。

日常の相談や、子育てについて話をしたりする「園長先生の『おしゃべりカフェ』」も好評で多くの申し込みがあります。地域で開催される育児講座には保育士の派遣を行い、地域の方の育児支援も行っています。園庭開放 244 回、育児支援ルームの開放 93 回、育児講座 43 回、交流保育 29 回、他施設での講座 3 回、他園での講座 9 回などを行っています。

「ネットワーク事務局園」として専任保育士が主体となり、地域に密着し、近隣の保育園と交流を行いながら、保育について学びあい、情報交換や保育技術の共有に努めています。子どもたちがリレー形式で行う「がやっこかるがもウォーク」では、保土ヶ谷区の鳥「かるがも」のぬいぐるみを、各園をリレーして保土ヶ谷区役所まで届けながら、近隣園と交流する機会を作っています。

保土ヶ谷名産のじゃがいも、通称「ほどじゃが」を各園で種芋から育てて収穫まで行い、色々な料理の食べ方を考えたり、様々な活動に使ったりして、区域の子どもたちが共通の体験を持てるような試みも行っています。各園で行った栽培や活動は、写真や記録に残し「ほどじゃが通信」などで共有しています。

#### **4. 職員はPDCAサイクルを実践し、目標の達成・保育技術の向上・チームワークの醸成に努めています。**

指導計画は、自己評価に基づいて作成し、実践の前後に職員会議などで他の職員と意見交換し、常に振り返りを行っています。毎日の全職員ミーティングや乳児担当による乳児会議、クラス担任によるクラスミーティングで互いの良い所を認め合い、切磋琢磨する機会をもっています。

「目標共有シート」で保育園の目標に沿って各自の計画を作り、園長・副園長との面談で共有し、実現に努めています。自らの課題と「少しかかとを上げた」目標設定について話し合い、方向性を定めた上で業務にあたっています。また自発的に係りの分担を持つことで、責任をもって取り組めるようにしています。クラスごとにチームを組みシフト制にして、子どもたちへの安心感、保護者との交流機会の増加、職員の情報共有の充実を図っています。職員間で情報交換することで目標の明確化が図られ、チームワークの醸成に役立っています。

#### **特に工夫・改善が必要と思われる点**

##### **1. 園の考え方や活動内容をより理解されるよう、情報提供と意思疎通が望めます。**

園の保育目標や保育方針、さらに年間の行事などについて、保護者に十分に伝わっていないことが、アンケートの結果などからもわかります。あらゆる機会を通じて積極的に情報を発信し、保育目標や保育方針、年間行事などを理解していただく努力が必要です。

保育園の送迎時には、保護者に子どものエピソードを伝えるなど、シフト制になり、担任が保護者に直接話す機会があります。要望や苦情を受け付ける窓口を入園のしおりに記載し、意見箱は玄関に設置し、自由に意見を受け付けることができることを伝えています。保育園では様々な方法で伝達や意思疎通を図っていますが、必ずしも意図どおりの確に伝わっていないケースが認められます。保護者の声からも、書類や言葉による説明に加え、現物や見本でのより見える形にするなどの工夫や、十分な意思疎通を行い一層の連携が望めます。

## 2. 保育園運営のシフト制の採用に伴う、職員体制の工夫や配慮が期待されます。

保育園は、土曜日の11時間保育の移行に伴い、職員の勤務形態の変更を行っています。「シフト制」は、担任を含む保育士が朝夕の時間帯にも勤務する形態を採用しています。

土曜日開所の目的から、全体として平準化した勤務が行え、朝夕の時間帯に担任が直接保護者と話し合える利点があります。シフト制ではA～Hまでの8パターンに細分化し、6時50分から10時25分の勤務開始の幅になります。翌日の最終的勤務シフトは前日に確定することとなります。勤務形態の工夫や配慮を行い、職員満足度の向上とシフト制の円滑な定着が期待されます。

## 横浜市福祉サービス第三者評価（保育分野）

### 評価領域 I 利用者（子ども本人）の尊重

| 評価分類                   | 評価結果 | 評価の理由（コメント）   |
|------------------------|------|---|
| I-1 保育方針の共通理解と保育課程等の作成 | A    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・理念や方針は子どもの最善の利益を念頭に作成しています。保育所保育指針や横浜市立保育園の保育の基本となる「よこはまの保育」に沿って、保育理念・園目標・保育姿勢を作成し、年度始めに職員に説明して共有するとともに見直しの機会を設けています。入園のしおりにも記載し、明文化しています。</li> <li>・保育課程は、保育理念・園目標・保育姿勢に沿って作成しています。</li> </ul> <p>保護者には入園説明会で理念や方針を伝えています。クラス懇談会、保護者会などでも話しています。子どもが自分の意見や思いなどを保育者に伝える大切さを職員が共通理解し保育課程に反映しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の保育の中での子どもの姿、様子から保育士同士が話し合い、様々な視点から子どもたちを見て指導計画に反映させています。子どもの育ちを一人一人について話し合い、特に月間指導計画・個別指導計画は、日々の子どもの言葉などからくみ取り見直しをしています。シフト制により担任だけでなくフリー保育士が入り、他の保育士の保育を見たり話し合いをし、保育に活かしています。</li> </ul> |

|                           |   |  |
|---------------------------|---|--|
| I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童票や健康台帳などで家庭の様子を共有しています。入園説明会には面接を行い、子どもの様子、健康状態、家庭状況などの聞き取りを行っています。入園面接時の記録用紙「入園面接表」があり、話し合った内容を職員間で共有しています。送迎時にも積極的にコミュニケーションをとり、把握に努めています。</li> <li>・子どもの様子に合わせて保護者と相談し短縮保育の期間など調整しています。初日は親子で過ごすようにして、フリーの保育士も応援に入り、手厚くフォローしています。短縮保育中は子どもの様子で柔軟に対応しています。中国語の通訳に仲介してもらうなど外国籍の子どもにも対応しています。</li> <li>・子どもの様子や発達状況みながら、クラスミーティングを通じ職員間で話し合っ指導計画の評価や見直しを行っています。常に担任が話をできるよう、シフト制なので連絡洩れがないよう連絡ノートなどを利用し情報の共有を図っています。子どもの様子を伝え、保護者の疑問や意見も聞けるようにしています。クラスの指導計画以外に異年齢交流計画も作成しています。</li> </ul> |
|---------------------------|---|--|

|                       |          |  |
|-----------------------|----------|--|
| <p>I-3 快適な施設環境の確保</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 装飾や家具などで明るい雰囲気保育室にしています。換気システム、空気清浄機を設置し、室温・湿度の管理は保育日誌に記録し、確認しながら対応しています。全ての職員が安全点検簿に沿って異変に気付けるようにしています。保育者の声など保育士間で意識して伝え合い、保育士の声の大きさについても共有する機会を持っています</li> <li>・ 清掃マニュアルがあり標準化しています。0歳児は1歳児用のシャワー設備を利用し沐浴やシャワーをしています。汗をかいた時や衣服が汚れた時には、その都度着替えています。</li> <li>・ 生活しやすい空間づくりを心がけています。食事から午睡への移行は時間差を作りながら適切な空間確保に努めています。年間を通し異年齢間の交流を行い、異年齢保育をする環境を作っています。朝夕は一緒に過ごす時間があり、保育室のみでなく多目的ホールを利用し、異年齢でゲームやリズム遊びなどを行っています</li> </ul> |
|-----------------------|----------|--|

|                               |          |  |
|-------------------------------|----------|--|
| <p>I-4 一人一人の子どもに個別に対応する努力</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 乳児は個別指導計画を毎月作成し、必要に応じて子どもの姿や対応の仕方を検討し見直しを行っています。クラス目標を掲示したり、それに沿った活動の様子を保護者に伝えたりしています。日々の会話や面談を通し、子どもの姿を共有し保護者の意向を聞いています。トイレトレーニングは、開始時期について保護者と相談しています。</li> <li>・ 健康台帳は、保護者に予防接種の状況など随時加筆してもらっています。0歳児と個別対応児については毎日の状況を記載し、そのほかの子どもは半期に分けた経過記録を記載し、全職員が共有しています。</li> </ul> <p>一人一人の経過記録とともに個人面談の記録も取り、共有できるようにしています。</p> <p>ケガは事故報告書に記載しています。保護者からの相談などの記録を保育日誌の中に別紙として記載しています。クラス内で、個々の気になる様子を保育日誌に記載し、共有しています。個人配慮の必要な子どもの個人日誌も作成しています。</p> <p>年度末に新旧担任で引き継ぎをする時間を設けています。就学する小学校に保育所児童保育要録を提出しています。</p> |
|-------------------------------|----------|--|

|                                  |          |  |
|----------------------------------|----------|--|
| <p>I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラスミーティングやカリキュラム会議でケースの話し合いを行っています。ケースによっては配慮の必要な子どもの対応の仕方を共有できるよう、研修をおこなっています。</li> </ul> <p>園内研修で配慮を要する子どもへの基本的な対応について学び、対応の仕方を共有しています。個別のカリキュラムを作成し、カリキュラム会議の中で周知しています。個別の記録を毎日取って</p> |
|----------------------------------|----------|--|

|  |   |
|--|---|
|  | <p>います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある子どもにとって安心できるおもちゃの用意をしています。言葉だけでなく絵カードを使ったり、落ち着いて過ごせる個別コーナーを設け十分に遊びこめるスペースの確保をしたりしています。午睡時に衝立を使用し安心できる環境を作るなどしています。障害児保育の外部研修と園内研修を行ない、周知するようにしています。</li> <li>・虐待防止マニュアルを作成し周知をしています。マニュアルに沿って、毎朝、聞き取りや観察によって確認しています。疑いのある時は、毎日の全職員ミーティングやカリキュラム会議などで周知し園全体で見守り、保護者とも言葉を交わすようにしています。継続して登園できるよう働きかけたり、子どもの関わり方を知らせたりしています。</li> </ul> <p>西部児童相談所、保土ヶ谷区こども家庭支援課との連携を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー情報を各クラスに掲示しています。最低でも年1回、専門医の意見書「生活管理指導表」の確認をしています。誤食防止のために横浜市の「保育所における食物アレルギー対応マニュアル」に沿って配膳し、ダブルチェックをしています。個別のテーブル・イスを設置し、台布巾は専用のものを使用しています。クラスで他の子どもと間違えないよう0歳児黄色、1歳児水色・ピンク色、2歳児水色、5歳児緑色のように、色を決めた台布巾を使用しています。調理員と保育士の受け渡しの際、チェック表と声出しで毎日確認しています。毎月アレルギー疾患のある子どもの保護者と面談を行い、食材の確認をしています。</li> <li>・文化の異なる子どもに対しては、通訳による言語の対応を行っています。中国語の通訳の常駐があり、中国語の掲示をしています。中国語と日本語の対比表を使い、わかりやすく伝えています。旗、絵本、歌などで外国文化を伝えています。中国語の手遊びや誕生会の歌を振り付けで楽しんでいます。</li> </ul> |
|--|---|

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <p><b>I—6 苦情解決体制</b></p> | <p><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園説明会や入園のしおりで苦情解決制度を紹介しています。要望や苦情を受け付ける窓口を入園のしおりに記載し保護者にも説明しています。入園のしおりに2名の第三者委員を記載しています。保護者は第三者委員の名前や連絡先をしており、容易に申し立てができるようになっています。行事などのアンケートで意見を聞く体制を作っています。アンケートなどで出た要望は、その対策をお便りなどでフィードバックし、要望を訴えやすいようにしています。ご意見箱を玄関に設置し、自由に意見を受け付けることができることを伝えています。</li> <li>・苦情処理対応マニュアルがあり、受け付けた要望・苦情は受付簿に記録し、園長や副園長が確認しています。毎日の全職員ミーテ</li> </ul> |
|--------------------------|--|



|  |   |
|--|---|
|  | <p>ィング、カリキュラム会議、職員会議で情報を共有しています。他園で起きた苦情、要望例などをミーティングで取り上げ、シミュレーションしながら、起こった時の対応を考えています。第三者委員との懇談を定期的実施しています。保土ヶ谷区こども家庭支援課とも連携し解決に向けた体制にあります。</p> |
|--|---|

## 評価領域Ⅱ サービスの実施内容

|                      |  |
|----------------------|--|
| <p>Ⅱ-1 保育内容 [遊び]</p> | <p style="text-align: center;">A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの発達に合わせ、一人一人の興味や関心がわき、遊びこめるようにおもちゃの入れ替えを年数回行っています。子どもがじっくり遊べるコーナー作りをして、自由に取り出したり片づけたりしやすいよう写真表示や高さ、配置の工夫をし、自由に遊べる時間を作り好きな遊びができるようにしています。</li> <li>・遊具の安全、清潔には十分配慮し、安全点検表を活用し毎日点検しています。育児支援ルーム（つくしんぼ室）の活用もしています</li> <li>・乳児は丁寧に关われるよう一斉活動にこだわらず、小グループでの活動をしたり、幼児は少人数ずつコーナー形式で行ったりして、無理に参加を促すことなく自ら活動したいと思えるように働きかけ、他クラスの取組みでも興味を持った時には参加できるようにしています。</li> <li>・一斉活動と自由遊びのバランスを考慮した日案・週案を作成し、制作や個別に行えるものは、自由遊びの中で気持ちの向いた子に声かけし行うようにしています。</li> <li>・子どもの自由な発想を活かし、幼児クラスは11月の「おたのしみ会」に、自分たちで作った話を劇ごっこにして発表し、乳児クラスでは保護者懇談会の時を利用して、成長に合わせた遊びを一緒に楽しむ機会を設けています。</li> <li>・土作りをして、トウモロコシやサツマイモなどの様々な野菜を栽培し、給食で提供したり、家庭に持って帰って親子で話題を共有したりして食育につなげています。</li> <li>・保育士が率先して自然や社会に関わり、その姿を子どもに見せるようにし、図鑑で調べたり、実際に飼育したりして身近に感じられるようにしています。</li> <li>・自由に絵かきが楽しめるように紙や色鉛筆を常備し、自由に使える雑用紙も大量に用意して、室内で表現活動をする環境を作っています。色鉛筆や水性ペンなどの量を調整し、長さや先なども常に配慮しています。</li> <li>・室内で表現活動をする環境を作り、成長に合わせた道具箱に、は</li> </ul> |
|----------------------|--|

|  |   |
|--|---|
|  | <p>さみなどを入れて、いつでも使えるようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の中で、体操・リズム遊び・ダンスを取り入れ、場所や時間など余裕をもって取り組めるようにしています。危険なものを取り除いた環境の中で、自由な体の動きで表現できるようにし、保育士も一緒に楽しんでいる姿を見せることで、子どもたちが意欲を持てるようにしています。</li> <li>・子どもの思いを聞き取ったり、代弁したりし、その思いに共感することで信頼関係を築き、言葉かけなど、自分は大切にされると感じられるように接しています。</li> <li>・散歩の時に異年齢で手をつないだり、3歳児・4歳児・5歳児で異年齢トリオとしてグループを作り活動したりしています。</li> <li>・テラスに日よけネットを張り紫外線対策をし、戸外では日よけカラー帽子を被っています。プールの使用時には日よけを設置しています。</li> <li>・2階への階段の上り下りをよい機会ととらえ、子どもたちの体調なども考慮しながら、園庭や散歩に出ています。園庭遊びを積極的に行い、鉄棒などの遊具を使用して体を動かすことを援助し、様々な遊具に十分触れられるよう公園などの場も考え活動しています。</li> </ul> |
|--|---|

|                       |   |
|-----------------------|---|
| <p>II-1 保育内容 [生活]</p> | <p><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4歳児・5歳児は配膳を当番制で行っています。取り分ける皿の用意をし、自分の食べられる量を知り加減ができるようにしています。</li> <li>・栽培物を育てることで、食材に興味を持てるようにし、育てた野菜を食べたり、調理体験をしたりしています。保育士も一緒に同じものを食べ、食材に関心を持たせ、楽しい雰囲気になるよう努めています。</li> <li>・バイキングの日、パーティの日を設定し、行事の際はそれにちなんだ形や盛り付けの行事食を出しています。行事やメニューに合わせエピソードを伝え、七夕にはオクラを星に見立てたソーメンを提供して、昔の食べ物のお話をしています。異年齢での会食の機会も持っています。</li> <li>・「食育ボード」を使用して体と栄養に関心が行くようにし、「ぱくぱくだより」で食器の置き方を絵で伝え、食材やメニューに関心がもてるようにしています。</li> <li>・雰囲気作りのため育てた花などを飾り、カーテンを閉めるなどして、落ち着いた環境の中で食べられる工夫をしています。</li> <li>・子どもの成長に合わせて、スプーンやフォーク、箸の利用を遊びの</li> </ul> |
|-----------------------|---|

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | <p>中で練習し、箸への移行は遊びの中でも使用し慣れていくようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーに関しては、個別に異なる色のついたトレーを用意してわかりやすくしています。</li> <li>・毎日の全職員ミーティングで、食事の様子や喫食状況を話し合い、2回目の同じ献立の時には子どもが食べやすいよう、切り方や大きさ、盛り付けなどを工夫しています。職員会議・カリキュラム会議にて献立反省をしています。</li> <li>・調理員は毎食の残食を給食日誌に記録し、日々の調理に活かすようにしています。栄養士の訪問活動が毎年1回あります。</li> <li>・保育参加の時に給食の試食を行っています。毎日、給食のサンプルを展示し、園だよりでは食育に関する情報を掲載し、メニューのレシピも配布しています。</li> <li>・ブレスチェックを0歳児は5分ごと、1歳児は10分ごとに実施しています。衝立を利用したり、子どもが落ち着き安心して入眠できるように布団の位置を配慮したり、保育者がそばにつき背中をトントンするなどの工夫をしています。気候に合わせて掛け布団、毛布、タオルケットなどの利用替えをしています。</li> <li>・シャワーをする時はシャワーカーテンで目かくしをし、おもらしをした際には着替えなど、他の子どもの目につかない所で行うようにしています。</li> <li>・個々の子どもの排泄感覚を見極め、保護者と連絡を取り合いながら、布パンツに移行するようにし、トイレトペーパーの使い方など排泄の後始末の仕方も伝えています。</li> </ul> <p>時間での排尿は無理にすすめず、「行きたい」気持ちを大切に、対応しています。</p> |
|--|--|---|

|   |          |   |
|---|----------|---|
| <p>Ⅱ-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>[健康管理]</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園時に提出する書類に既往症について記入してもらい、熱性けいれんや食物アレルギーについては個別に聞き取りを行っています。毎日口頭や連絡ノートで子どもの健康状態を保護者に伝え、翌日には家庭での様子を聞いて健康状態を把握しています。家庭での休息の大切さについても保護者に伝えています。</li> </ul> |
|---|----------|---|

|  |  |  |
|--|--|--|
|  |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康台帳、歯科健診のファイルなどがあり、個人の健康に関する情報がわかりやすくなっています。各クラスに手洗いや歯磨きの手順表を貼っています。年2回、看護師巡回の際、健康管理について、子どもたちに指導してもらっています。</li> <li>・健診の結果を紙面で伝え、チェックしてもらう仕組みになっています。健康や歯に関することで保護者からの相談は、健康診断や歯科健診の際に医師に相談し、その答えを保護者に伝えていきます。</li> <li>・子ども一人一人の身体測定表を作成し、健康診断結果などを保護者に正しく伝えるようにしています。<br/>嘱託医とは日常的に連携し、相談事項発生の場合にはアドバイスをもらっています。</li> <li>・感染症のお知らせは必ず決まった場所に掲示し、どの保護者が見てもすぐにわかるように配慮しています。横浜市で発行している保健便り「すくすく」や「感染症情報」を各クラスに掲示し、「すくすく」は各家庭にも配布しています。掲示板を判りやすくするため全クラス同じ形式にしています。</li> <li>・保護者の問い合わせにすぐ答えられるよう、クラスマニュアルのファイルに感染症に関する書類を入れていきます。</li> <li>・登園停止基準は入園説明時に保護者に説明し、正しく伝えていきます。</li> </ul> |
|--|--|--|

|  |          |  |
|--|----------|--|
| <p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>[衛生管理]</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理マニュアルは内容により時期を考えながら、1年を通して確認し見直しをしています。日常的な消毒の基準は、確認できるよう見える所に掲示し、看護師巡回では講習をもらっています。<br/>嘔吐処理セットを各クラスに用意し、すぐに対応できるようにしています。</li> </ul> |
|--|----------|--|

|  |          |  |
|--|----------|--|
| <p>II-2 健康管理・衛生管理・安全管理</p> <p>[安全管理]</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・事故・災害のマニュアルを使い、全員が周知できるようクラスごとに読み合わせをしています。</li> <li>・毎月1回避難訓練を行い、災害に対しての行動・連絡体制などを様々な時間や状況で訓練し、その都度反省や見直しをしています。水害についても対策を立てて避難訓練を実施しています。</li> <li>・安全点検を毎日行い不具合は速やかに園長、副園長、主任に知らせ対応しています。</li> <li>・警備会社、消防署と連携した訓練を実施し、救急救命法の研修にも定期的に参加し、AEDも設置しています。</li> <li>・近隣病院が診療科別にリスト化されており、怪我などの発生時の通院は保護者と相談し、速やかに行くようにしています。全職員</li> </ul> |
|--|----------|--|

|  |   |
|--|---|
|  | <p>ミーティングで報告し再発防止策を含め話し合っています。</p> <p>アレルギーなど特別疾患のある子どもは個別ファイルにまとめ、必要な場所へ連絡できるようにしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者侵入対応マニュアルを作成し、合言葉を決め、侵入時の対策訓練を行っています。登園の多い時間帯以外は門を施錠し、午睡時の施錠や不審な感じがあった時には、園内で情報を共有しています。</li> <li>・園児引き渡しは「園児引取者届出書」で確認し、毎年4月には見直しをしています。</li> </ul> <p>警察などからの情報提供が行われる緊急連絡体制をとっています。</p> |
|--|---|

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p><b>II-3 人権の尊重</b></p> | <p><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園内研修を行い、全職員が人権の尊重について配慮できるようにし、職員会議で研修のフィードバックをしています。</li> <li>・注意をするときには、子どもの話を聞いて一緒に考えるようにし、子どもの様子やその時の子どもの精神状態などを考慮しつつ、子どもに分かりやすいよう一人一人の気持ちに寄り添っています。名前の呼び捨てはしないようにしています。</li> <li>・個々の職員が無意識の中で、子どもを傷つけていないか周りの職員と協力しながら保育を行っています。</li> <li>・衝立の活用により、個別に過ごすことができるようにしています。時間、場合に応じて事務所や育児支援ルームを使用したり、ホール、廊下など利用したりしています。</li> <li>・トイレはドアの代わりにカーテンを利用しています。夏場は遮光ネットなどを利用して外部から見えないように配慮し、水遊びを行っています。</li> <li>・個人情報に関しては、横浜市の「個人情報保護ガイドライン」に基づき全職員が確認し、書庫は鍵をかけ、写真などは保護者に事前確認しています。個人情報書類の記入場所は事務室に限定し、配布時は個人用袋に入れダブルチェックと記名をするなど配慮しています。</li> <li>・守秘義務については、職員全体で周知し、受け入れる実習生には誓約書を書いてもらい、ボランティアにはオリエンテーションで伝えて周知しています。</li> <li>・保護者には入園説明会で保育園の個人情報取り扱いについて説明し、了解を得ています。</li> </ul> |
|--------------------------|---|

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジェンダーフリーについて職員が意識を持つようにしています。給食の当番を男女で分けることなく行い、食事の手伝いは女子という固定観念を抱かないようにして、食育のクッキングで包丁を使うのも男女ともに行っています。</li> <li>・色を選ぶときには様々な色を用意し、自分で選べるようにしています。</li> </ul> |
|--|---|

|                               |  |
|-------------------------------|--|
| <p><b>II-4 保護者との交流・連携</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園説明会、懇談会、個人面談などで意見を聞いています。園目標を各クラスに掲示し、日常の保育の様子を写真やノートで紹介し、保護者に保育方針が理解されるよう努めています。</li> <li>・毎年アンケートを実施し、保護者の意見を受け止め、改善すべき点は職員で話し合って改善するようにし、説明が必要なところは根拠を明確にして説明しています。</li> <li>・自分から話しにくい保護者への配慮をし、アンケートや意見箱の設置、職員からのあいさつにより信頼関係づくりをしています。</li> <li>・シフト制になり担任が保護者に直接話す機会があり、保育の様子は写真でも知らせています。</li> <li>・幼児はクラスノート以外に必要なに応じてメモで知らせ、引き継ぎノートを作って伝える内容が漏れないよう、クラスの職員間で連携しています。</li> <li>・送迎時には保護者を温かく迎え、子どものエピソードを伝えるなどして、話しやすい雰囲気を作っています。</li> </ul> <p><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談は内容により事務室や育児支援ルーム（つくしんぼ室）を利用するようにしています。内容は保育日誌や経過記録に記載しています。</li> <li>・面談は一人で聞くようにせず、助言できる人と一緒に聞くなど、自分だけで判断せずに相談したうえで対応しています。相談内容によっては、職員間で情報を共有するとともに連携して対応できるようにしています。面談中はプレートを掲示しています。</li> <li>・園だよりは毎月1回発行し園全体のことを伝えています。行事や各クラスの活動に応じてクラスだよりを発行し、保育の様子は写真を掲示し知らせています。</li> <li>・保護者が参加する行事の日時は年間行事予定に乗せ、予定を立てやすいようにしています。クラスノートなどでも活動時にお知らせを掲示しています。</li> <li>・普段の子どもの様子を見られるように、乳児クラスでは保護者とは気づかれぬように職員風に変装し保育参加をおこなっています。</li> </ul> |
|-------------------------------|--|

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | <p>す。参加できなかった保護者には後日レジュメを渡し説明しています。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・保育参加はいつでも受けつけていますが、クラスごとに期間を決めて設定日を作ることで予定を立てられるようにし、参加しやすいスケジュールを保護者に提案しています。気持ちの良い挨拶を心掛け、園や職員に親近感を持っていただき、参加しやすい雰囲気をつくっています。</li><li>・作品を持ち帰るなど見える保育を心掛け、園生活に興味を持ち、見てみたり、一緒に行いたいと思ってもらえたりするよう努めています。</li><li>・保護者会との連携で写真撮影、行事への協力や保護者会ポストの保管と設置を必要時に行っています。窓口を決めて話せるように担当者を定め、いつでも相談しやすい雰囲気をつくり、保護者の活動要請に耳を傾ける準備をしています。</li></ul> |
|--|--|---|

### 評価領域Ⅲ 地域支援機能

|                                   |          |   |
|-----------------------------------|----------|---|
| <p>Ⅲ-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保土ケ谷区の「育児支援センター園」として種々の活動を通じ子育てニーズを把握するよう努めています。地域子育て支援拠点の関係者、民生委員、地域の学校の先生なども参加する「地域子育て支援連絡会」に出席し、ニーズの把握を行っています。</li> <li>園長が講師となり日常の相談や悩みを聞いたり、子育てについてお話をしたりする「園長先生の『おしゃべりカフェ』」を開催し、地域の子育て中の保護者の支援をしています。保育園内の育児支援ルーム（つくしんぼ室）を開放し、月曜日と木曜日に「ホッとスペース」と名づけて遊びや交流の場を提供しています。月曜日には身長測定もおこなっています。</li> <li>・育児支援担当の保育士を中心に、保育園担当の保育士も協力しながら子育て支援サービスの充実を図っています。リズム遊びや誕生会などを通じ園児と交流しながら楽しめる活動を行っています。</li> <li>園庭開放244回、育児支援ルームの開放93回、育児講座43回、交流保育29回、その他の育児支援として他施設での講座3回、他園での講座9回などを行っています。地域の保護者に興味を持ってもらえるようなテーマで、子育て中の家庭に伝えたい内容の育児講座を行っています。園見学や育児講座、交流保育時にアンケートを行っています。</li> <li>地域の子育て支援拠点「こっころ」と共働で、母親だけでなく父親の保育への参加や遊びの提供を行う「パパデー」などのイベントを開催しています。職員は地域の子どもたちの交流保育の受け入れなど地域支援の必要性を理解しています。</li> </ul> |
|-----------------------------------|----------|---|

|                             |          |  |
|-----------------------------|----------|--|
| <p>Ⅲ-2 保育園の専門性を活かした相談機能</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の出入口にポスターを掲示し、出入口内外にチラシ置き場を設け、自由に選んで情報収集することができるようにしています。掲示板や掲示物を玄関、育児支援ルーム、多目的ホールに設置しています。</li> <li>育児相談については電話での受け付けや園での相談にも対応しています。育児支援担当保育士以外でもファイルをみれば受付ができるようにしています。育児講座終了後や、施設開放時に気軽に相談を受けられるようにしています。また保育士からも心配なことがないかなど問いかけを行っています。「園長先生の『おしゃべりカフェ』」では、お茶を出し参加や相談がしやすいよう工夫しています。</li> <li>・内容に応じ保土ケ谷区福祉保健センターの保健師やケースワーカー、子育てパートナーと情報のやり取りをしたり、紹介をしたりしています。関係機関と連携している保育士を介して相談や支援を行なっています。幼保小連携を図り切れ目のない支援を行うようにしています。</li> </ul> |
|-----------------------------|----------|--|



## 評価領域Ⅳ 開かれた運営

|                                    |          |   |
|------------------------------------|----------|---|
| <p>Ⅳ-1 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎朝、保育園周辺の道路清掃を行っています。</li> <li>保育園応援隊（あたたかい手チーム）の方々には、園庭にある「ピオトープ」の管理や近くに生息するカエルの卵からかえったおたまじゃくしの世話の仕方を教えてもらっています。「おはなし会」では、月に一度お話やパネルシアターなどを行っています。年に1度お茶の先生によるお茶会も開催しています。地域のボランティアの方を招いて、保土ケ谷区制80周年に作られた「わがまち、保土ケ谷」（音頭）を覚えてもらい一緒に楽しんでいます。園児の祖父母を招待し「おじいちゃん・おばあちゃんとの遊ぼう会」を開催しています。独楽回しやお手玉など年長者が得意とすることや昔の遊びを紹介してもらい、楽しいひと時を過ごし交流をしています。近隣3校からの中学生の職業体験7回や高校生・大学生の保育体験5回なども行っています。</li> <li>・積極的に散歩に行くことで、近隣の地域の人との自然な関わりをもてるようにしています。また地域の様子、暮らしへの興味が持てるようにしています。商店街の散歩中の挨拶や、近隣保育園・幼稚園との5歳児交流・4歳児交流を行っています。</li> <li>ネットワーク専任保育士、育児支援担当保育士を配置し、様々な企画運営を行っています。「がやっこかるがもウォーク」では、保土ケ谷区の鳥「かるがも」のぬいぐるみを、子どもたちが各園をリレー形式で運び保土ケ谷区役所まで届けています。保土ケ谷区内の保育園ではすごろくやカルタを作り見せ合ったりしています。</li> </ul> |
|------------------------------------|----------|---|

|                            |          |  |
|----------------------------|----------|--|
| <p>Ⅳ-2 サービス内容等に関する情報提供</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園のまわりに掲示板などで情報を提供しています。「横浜市こども青少年局『ヨコハマはびねすぽっと』」「横浜市保土ケ谷区のホームページ」に園情報を載せています。園見学の受け入れを随時行い、育児支援担当保育士が時間を十分取って説明、案内しています。見学時には懇談する時間を設けています。</li> <li>散歩などで出会う親子連れなどに声をかけたり、話すなど近い存在感を持ちながら、話の中で伝えたりしています。</li> <li>・保育所のサービス内容や利用方法を記載したパンフレットがあり、問い合わせや利用を希望する人に説明しています。見学は希望に合わせて随時実施し、見学時間は保育の様子がわかるように平日の午前中をすすめています。見学者には必要に応じて育児支援情報の提供を行っています。</li> </ul> |
|----------------------------|----------|--|

|                            |          |   |
|----------------------------|----------|---|
| <p>IV-3 ボランティア・実習の受け入れ</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア受入のマニュアルがあり、定められた書類、手順にのっとり、説明し受け入れています。毎日の全職員ミーティングで受け入れについて周知し、クラスでの受け入れ時には、個人情報等を考慮しながらクラス運営や個別配慮について伝えています。ボランティアに依頼する作業を予め用意し時間を有効に使えるようにしています。子どもとの関わり方について助言し、双方が気持ち良く過ごせるようにしています。</li> <li>・実習生の受け入れはマニュアルに沿ってオリエンテーションをしています。次世代育成の視点を持ち、指導しています。園長や担当保育士より事前オリエンテーションで個人情報や守秘義務、言葉づかい、人権への配慮などの大切さを伝えています。事前オリエンテーションにおいて園の実情も伝えています。</li> </ul> <p>成長・発達がわかるように0歳児クラスから実習に入るなどの工夫をしています。また、希望のクラスを多めにあてるなどしています。実習生の希望を加味し、毎朝目標を聞き、園の日中の保育スケジュールを伝え、日々保育者と話せる時間を取り、実習生の課題を聞くとともに、日中の保育について反省会を持っています。毎年、看護学校や大学を合わせて10校ほどの実習生を受け入れています。</p> |
|----------------------------|----------|---|

## 評価領域V 人材育成・援助技術の向上

|                    |          |   |
|--------------------|----------|---|
| <p>V-1 職員の人材育成</p> | <p>A</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園長は職員との面談を行い、個人の希望、目標などを踏まえた上での配置や勤務時間を考え対応しています。様々な勤務形態（勤務時間がバラバラ）のため、少人数で園内研修をし、保育力を高める取組みを行っています。主任クラス（職位Ⅲ）が中心となって、園内研修やアルバイト職員研修を実施しています。</li> <li>各職位（職員Ⅰ・職員Ⅱ）でのミーティングを年4回行い保育について語り合うようにしています。</li> <li>・全職員が園内研修や保土ヶ谷区こども家庭支援課、横浜市こども青少年局の研修に参加するようにし、研修の振り返りを報告し職員で共有しています。研修に参加した職員が全職員ミーティングを利用し内容をまとめて報告しています。</li> <li>・主任リーダー層の研修で、それぞれの立場の役割の確認を行っています。職員は職位に合わせた研修に参加し、記録しています。</li> <li>・非常勤職員を対象とした園内研修を行い、保育に関する基本的な姿勢やねらい、目標などの共通理解をはかり、職員会議、全職員ミーティングなどへの参加も勧め、情報共有しています。話し合いの時間をとったり、疑問に思ったことを相談したりできるようにしています。</li> </ul> |
|--------------------|----------|---|

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスごとにチームを組み、シフト制にして、常勤職員とのバランスを考えながらシフトを組んでいます。チームとしての保育体制を確立しています。</li> </ul> |
|--|---|

|                     |   |
|---------------------|---|
| <p>V-2 職員の技術の向上</p> | <p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員のスキルの段階を示した人材育成ビジョンがあります。スキルの段階に合わせた研修に計画的に参加して、各自技術の向上を目指しながら、職員間で研修や研修報告会なども定期的に行っています。</li> <li>・保育日誌、指導計画、自己評価と段階を踏んだ記録書式があり、自己評価表に沿って計画し振り返りを行い、改善点は園長と面談し課題として次に活かしています。</li> <li>・年度初めに年間のねらいをたて、ねらいに向けて具体的な仕事の取り組みを行い、年度途中で振り返り、自分の仕事を見直す機会をもっています。クラスミーティングで日々の保育の反省をし、それを基に次の計画を立て、保育日誌で振り返り次に活かしています。</li> <li>・年間指導計画、月間指導計画、日々の保育日誌などで保育を振り返り、自らの評価と反省を通して次の計画を考え、自己評価は中間期に1度見直しをし、計画に無理がないか考える時間を持つようにしています。</li> <li>・月間指導計画は、自己評価を反映して作成し、実践の前後には会議などで他の職員と意見交換の機会を持っています。クラスの話し合いの中で、活動を反省して工夫を伝え合い次へとつながるようにしています。</li> <li>・指導計画は保育士側の意図だけでなく子どもからの発信を捉え、意欲的に取り組むことができるよう、複数担任のもとで立案し、何度も話し合いを持ち作成しています。写真を撮り、記憶だけでなく子どもたちの表情・意欲などで、ねらいが達成できているか確認しています。</li> <li>・目標共有シートで自己の実践の評価と改善に向けて計画を作り、園長、副園長との面談で方向性が間違っていないか指導を受け実現に努めています。</li> <li>・自己評価を踏まえ、各自が園の自己評価を行い、保護者アンケートの結果とともに掲示および保護者に配布しています。</li> <li>・保育所の自己評価はソフト（人的）面とハード（設備環境）面について行われ対策がとられています。</li> <li>・保育士の自己評価の結果だけでなく、保護者アンケートの意見なども踏まえ、保育所としてのあり方を話し合っています。</li> </ul> |
|---------------------|---|

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスミーティングなどで自己評価について互いに見直し、意見交換を心がけています。</li> <li>・自分自身が直面した問題や、ミーティングノートの情報は他の保育士に聞いてどう対応したら良いか、考え方など教えてもらっています。</li> <li>・毎日の全職員ミーティングや乳児担当による乳児会議、クラス担任によるクラスミーティングなどで互いの良い所を認め合い、互いにモチベーションが上がる会話の機会をもっています。</li> <li>・年間指導計画をたてる時に盛り込み、それに対する自己評価を行い、毎月の会議、毎年の会議にて自己評価の結果を報告し合っています。</li> <li>・自己分析表に記載された保育士の業務分担、専門能力向上などの観点から自己評価をして話し合う機会をもっています。</li> <li>・保育日誌、全職員ミーティングで日々の保育を考え子どもに応じたものか援助など確認しています。</li> </ul> |
|--|---|

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| <p><b>V-3 職員のモチベーションの維持</b></p> | <p style="text-align: center;"><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園長、副園長と面談し、プロジェクトチームを作り、課題を提案して改善し、年度の振り返り時には、面談などで満足度や要望を発言できる機会があります。経験年数による職員のスキルの段階が記されており、それによって仕事の内容やねらいが、それぞれわかるようになっていきます。園長・副園長との面談において自らの課題と「少しかかとを上げた」（目標値を上げた）目標設定について話し、年度ごとに方向性を定めた上で業務にあたっています。担任以外にそれぞれ係分担を決めることで、責任をもって取り組めるようにしています。</li> <li>・給食調理業務だけでなく、育児講座や保育における食育などに関わることで役割の幅を広げています。育児講座など自分の担当でのアイデアや企画を反映することができます。</li> <li>・人材育成の部分で後輩育成に関しても仲間として話し合える機会をもつようにしています。</li> <li>・同じ職位の職員同士でのミーティングやキャリアの違う職員との話し合いなどで交流を図っています。その中で互いに保育に対する思いや疑問を伝え、検討し活かし、行事など担当を自ら選び、自分の思い、力を発揮する場としています。</li> <li>・職員のスキルの段階をもとに自らの目標を設定し取り組む仕組みがあり、人事考課、キャリアアップ研修などにて、職位に合わせた役割が明文化され期待されています。</li> <li>・面談をその都度行い、個々の経験や能力に合わせたアドバイスが上司からあり、モチベーションの維持に努めています。</li> <li>・保育士経験により、習得すべきことを明確化して業務に取り組ん</li> </ul> |
|---------------------------------|---|

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | <p>でいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・改まって時間は取れなくても、日々少しの時間、休憩中などに異年齢の担任などと保育について問題を共有し、役割を確認しています。</li> <li>・毎年異動に関する意向調査の時、職位に応じたキャリア形成研修を受けています。</li> <li>・それぞれの役割を持ち、そこから個人の目標を持ち目標を意識しながら取り組むことで、満足感が高まっています。(目標共有シート)</li> </ul> |
|--|--|---|

## 評価領域VI 経営管理

|                  |   |   |
|------------------|---|---|
| VI-1 経営における社会的責任 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・園長会議で得た情報は速やかに全職員ミーティングで伝えられ、不正・不適切な行為を未然に防ぐため、周知や時間を設けて確認し合っています。</li> <li>・定期的に業者などから贈賄など受けとらないよう確認し、他園での事例などを職員間で回覧し、日々の仕事に当てはめて気を付けています。<br/>不祥事防止研修を年1回受講しています。</li> <li>・子どもにもゴミの分別の仕方を伝え施設全体でゴミの分別を実施しています。<br/>環境整備担当がいることで発信がありそこから各職員が意識して取り組み、各場所から出る不用品を別の場所で、別の活用ができないか常に考え、一旦保管することがあります。</li> <li>・気候、四季を考え花の準備をし、通りがかりの親子の話題の1つにしています。</li> </ul> |
|------------------|---|---|

|                         |   |   |
|-------------------------|---|---|
| VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等 | A | <ul style="list-style-type: none"> <li>・理念、基本方針などを明文化して事務所の前やホールに掲示し、保育園のしおりも各クラスに配置しているマニュアルに入れ、いつでも見られるようにしてあり、「よこはまの保育」の理念を大切にしています。</li> <li>・入園の際、苦情解決制度を説明し、意見箱の設置も伝え保護者が意見を言いやすいようにしています。保護者会を通し園からのお願いを検討してもらうなど、保護者の意見を聴いています。</li> <li>・保護者会の総会に園長・副園長・主任が同席し、保護者会が相談や検討を求めていることは、随時話し合いを行っています。<br/>検討課題解決のため、プロジェクトを設置して内容に見合って職員が活動しています。</li> <li>・主任は、主任研修など必要な研修を受講し、園運営に役立ててい</li> </ul> |
|-------------------------|---|---|

|  |  |   |
|--|--|---|
|  |  | <p>ます。</p> <p>職員が報告、連絡、相談しやすいように、主任またはそれに準ずる職員ができるだけ事務室にいるようにしています。</p> <p>各クラスにフリー職員がいることでそこから様子を伝えられるようになっています。</p> |
|--|--|---|

|                           |                 |  |
|---------------------------|-----------------|--|
| <p><b>VI-3 効率的な運営</b></p> | <p><b>A</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市子ども青少年局、保土ヶ谷区子ども家庭支援課より必要な情報を随時受けることができます。</li> <li>・1学年1チームによる保育を行うことで情報を共有しやすくし、業務の効率化を図っています。</li> <li>・職員会議や全職員ミーティングの内容は必ず記録し、全職員が閲覧できるようにしています。</li> <li>・感染症などは速やかに情報を収集して周知し、感染を広げない対策をとっています。</li> </ul> |
|---------------------------|-----------------|--|

## 保育観察／子ども本人聞き取りシート A

|      |         |     |               |      |                   |
|------|---------|-----|---------------|------|-------------------|
| 保育所名 | 井土ヶ谷保育園 | 調査日 | 2016/12/19・20 | 調査機関 | 公益社団法人<br>けいしん神奈川 |
|------|---------|-----|---------------|------|-------------------|

| クラス<br>(年齢) | 時間帯                      | 保育の様子・子どもの様子   |
|-------------|--------------------------|--|
| 0歳児         | 19日<br>10時<br>20日<br>15時 | 遊びや食事の状況を確認します。着替えをしていたり、絵本を見ている子どもや、テラスで人形などと一緒に遊んでいる子どもがいます。歩ける子どもはよちよち歩いて近づいてきて、手を振ってバイバイをしています。まだ歩けない子どもは、保育士と一緒に遊んでいます。4人乗りの散歩車で散歩を楽しんでいる子どももいます。食事はほとんどが離乳食完了期で保育士の援助で食べています。午睡するところは畳が敷いてあり職員は5分おきに呼吸や寝返りなどチェック表に基づいて確認し、安全・安心に配慮しています。   |
| 1歳児         | 19日<br>10時<br>20日<br>15時 | 遊びや食事の状況を確認します。おもむつを取り替えている子どもや、歩いて遊んでいる子どもや、おもちゃで遊んでいる子どもがいます。保育士は見守りながら、子どもを抱っこしてあやしています。トイレが今年の改修工事できれいに使いやすくなっています。ケーキのおやつを食べています。上手にスプーンを使っています。コップで麦茶も上手に飲んでます。食後には歯磨きをしています。最後の仕上げは保育士が補助しています。   |
| 2歳児         | 19日<br>10時<br>20日<br>15時 | 絵本やおもちゃの棚で区切り、カーペットやござを敷いて、食事の場所と遊びのコーナー、午睡の場所を区別しています。1から2歳児は、自分の持ち物や椅子に、個人のマークを付けてわかりやすいようにしています。椅子の高さも年齢に応じて調整しています。1・2歳児の異年齢クラスがあります。ケーキのおやつを美味しく食べています。食後コップでうがいをしたり、手洗いをしたタオルで上手に拭いています。歯磨きを自分で上手にしています。バイバイすると多くの子どもが手を振って近づいてきます。テラスでおままごとやフラフラで電車遊びなど楽しんでいます。園庭で固定遊具で遊んだり、幼児と一緒に遊んでいます。 |

| クラス<br>(年齢) | 保育の様子・子どもの様子                | 子ども本人からの聞き取り  |   |
|-------------|-----------------------------|---|---|
| 3歳児         | 19日<br>16時<br>20日<br>11時30分 | 外遊びでは、滑り台など元気に、各自が自由に遊んでいます。遊びが終わると全員手洗いを自分でタオルを上手に使って拭いています。その後うがいをし、麦茶を各自のコップで飲んでます。ブロック遊びやプラレール等お迎えが来るまで自由に遊んでいます。昼食のメニューは切り干し大根のチンジャオロースです。当番が配膳し準備をしています。アレルギー対応で、色別のトレイと個別のプレートをつけて区別しています。 | 好きなものは「カレー」と答えています。正月遊びの「こま」や「かるた」で遊ぶのが好きですと答えています。                   |
| 4歳児         | 19日<br>12時<br>20日<br>16時    | 昼食では、当番の子どもがエプロンとキャップを着用して、箸やおかず、ごはん、味噌汁、麦茶を配っています。ごはんの盛り付けは保育士がしています。メニューは「おやこに」です。子どもたちはおいしそうに食べています。箸を上手に使っています。ごはんは盛り切りで多めにしています。外遊びでは、縄跳び遊びをしており、上手に何回もできる子どもがいます。保育士はたくさんの子どもの優しく見守っています。   | 美味しいですかとたずねると「おいしいです」と答えています。公園で遊んだり、「鬼ごっこ」や「はないちもんめ」遊びが大好きですと答えています。 |
| 5歳児         | 19日<br>16時<br>20日<br>12時    | 外遊びでは、鉄棒やおままごと、ボール遊びなど活発に遊んでいます。保育士も一緒に遊び「どろけい」や「ドッジボール」を楽しんでいます。昼食の前に、子どもが選んだ紙芝居を保育士が読んでいます。真剣に聞いて、質問する子どももいます。当番が配膳などの準備をしてメニューの紹介をし、「いただきます」と挨拶して食べています。保育士が食事のゆっくりな子の援助をしています。                | 好きな遊びはと聞くと「公園に行くこと」と「ドッジボール」をすることと答えています。                             |

|    |  |
|----|--|
| 備考 | <p>大型の保育園としては、園庭が狭く、近隣に点在する公園をうまく活用して散歩と遊びを上手に工夫して取り入れています。異年齢保育に力を注ぎ1・2歳児のクラスがあります。子どもたちは園内では裸足で元気に遊んでいます。子どもたちは自由に遊ぶ時間が多く、園外活動も積極的に取り入れています。園内には手作りの自然物で作られた人形やケーキなどが飾られ、花なども飾ってあり季節感があふれています。</p> |
|----|--|

■結果の特徴

天王町保育園

アンケート回収率 65.1%

送付数: 86

回答数: 56

保育園に対する総合満足度は「満足」、「どちらかといえば満足」を加えると92.9%となっており、満足度は高いです。

園の保育目標・保育方針については、71.5%が「よく知っている(16.1%)」、「まあ知っている(55.4%)」と回答しています。知っている保護者の73.2%がその目標に賛同しています。

満足度の高い項目

日常の保育内容について「遊び」では、「子どもが戸外遊びを十分しているか」、「クラスの活動や遊びにお子さんが満足しているか」、「生活」では「給食の献立内容」、「お子さんが給食を楽しんでいるか」、「基本的な生活習慣の自立に向けた取り組み」や、職員への対応について「あなたのお子さんが保育園生活を楽しくしているか」など満足度が高いです。

満足度が低い項目

「年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされている」、「施設設備」、「外部からの不審者侵入を防ぐ対策」、「開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応」、「意見や要望への対応」については満足度が低いです。

■保育園の基本理念や基本方針について

| 問1<br>あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか。 | よく知っている | まあ知っている | どちらともいえない | あまり知らない | まったく知らない | 無回答  | 計      |
|----------------------------------|---------|---------|-----------|---------|----------|------|--------|
| (人)                              | 9       | 31      | 6         | 8       | 1        | 1    | 56     |
| (%)                              | 16.1%   | 55.4%   | 10.7%     | 14.3%   | 1.8%     | 1.8% | 100.0% |

| (付問)<br>あなたは、その保育目標や保育方針は賛同できるものだと思いますか。 | 共感できる | まあ共感できる | どちらともいえない | あまり共感できない | まったく共感できない | 無回答   | 計      |
|--|-------|---------|-----------|-----------|------------|-------|--------|
|  | 29    | 12      | 0         | 0         | 0          | 15    | 56     |
|  | 51.8% | 21.4%   | 0.0%      | 0.0%      | 0.0%       | 26.8% | 100.0% |

■保育園のサービス内容について

問2 お子さんが入園する時の状況について

|   | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他   | 無回答  | 計      |
|---|-------|------------|------------|------|-------|------|--------|
| 見学の受け入れ方については                             | 35    | 10         | 0          | 0    | 10    | 1    | 56     |
|   | 62.5% | 17.9%      | 0.0%       | 0.0% | 17.9% | 1.8% | 100.0% |
| 入園前の見学や説明など、園からの情報提供については                 | 31    | 20         | 0          | 1    | 3     | 1    | 56     |
|   | 55.4% | 35.7%      | 0.0%       | 1.8% | 5.4%  | 1.8% | 100.0% |
| 園の目標や方針についての説明については                       | 32    | 22         | 1          | 0    | 1     | 0    | 56     |
|   | 57.1% | 39.3%      | 1.8%       | 0.0% | 1.8%  | 0.0% | 100.0% |
| 入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については         | 28    | 20         | 2          | 1    | 5     | 0    | 56     |
|   | 50.0% | 35.7%      | 3.6%       | 1.8% | 8.9%  | 0.0% | 100.0% |
| 保育園での1日の過ごし方についての説明には                     | 30    | 24         | 1          | 0    | 1     | 0    | 56     |
|   | 53.6% | 42.9%      | 1.8%       | 0.0% | 1.8%  | 0.0% | 100.0% |
| 費用やきまりに関する説明については<br>(入園後に食い違いがなかったかを含めて) | 30    | 20         | 4          | 2    | 0     | 0    | 56     |
|   | 53.6% | 35.7%      | 7.1%       | 3.6% | 0.0%  | 0.0% | 100.0% |



問3 保育や行事の年間計画について

|   | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|---|-------|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| 年間の保育や行事の説明については                              | 32    | 21             | 2              | 0    | 1    | 0    | 56     |
|   | 57.1% | 37.5%          | 3.6%           | 0.0% | 1.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・上の子が入っていたので特に気にして聞いていなかった・昨年は連絡が遅く困った |       |                |                |      |      |      |        |
| 年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては                | 21    | 25             | 5              | 1    | 4    | 0    | 56     |
|   | 37.5% | 44.6%          | 8.9%           | 1.8% | 7.1% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・わからない・分かりません・要望を募っているのか不明・要望を伝える機会ない  |       |                |                |      |      |      |        |

問4 日常の保育内容について

| 「遊び」について   | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|--|-------|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| クラスの活動や遊びについては<br>(お子さんが満足しているかなど)                   | 42    | 13             | 1              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 75.0% | 23.2%          | 1.8%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |
| 子どもが戸外遊びを十分しているかについては                                | 48    | 6              | 2              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 85.7% | 10.7%          | 3.6%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |
| 園のおもちゃや教材については<br>(お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど) | 43    | 12             | 1              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 76.8% | 21.4%          | 1.8%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |
| 自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については                           | 35    | 19             | 2              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 62.5% | 33.9%          | 3.6%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・散歩が少なく感じます                                   |       |                |                |      |      |      |        |
| 遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては                     | 38    | 16             | 2              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 67.9% | 28.6%          | 3.6%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |
| 遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては                          | 32    | 23             | 1              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 57.1% | 41.1%          | 1.8%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |

| 「生活」について  | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|---|-------|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| 給食の献立内容については  | 41    | 13             | 1              | 1    | 0    | 0    | 56     |
|   | 73.2% | 23.2%          | 1.8%           | 1.8% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他   |       |                |                |      |      |      |        |
| お子さんが給食を楽しんでいるかについては                                    | 35    | 16             | 4              | 0    | 1    | 0    | 56     |
|   | 62.5% | 28.6%          | 7.1%           | 0.0% | 1.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・量がちょっと少ないので、夕食は5時30分ぐらいおなかがすいちゃった・偏食が多く苦労している様子 |       |                |                |      |      |      |        |

|  |       |       |      |      |      |      |        |
|--|-------|-------|------|------|------|------|--------|
| 基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては   | 41    | 14    | 1    | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 73.2% | 25.0% | 1.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |       |      |      |      |      |        |
| 昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては   | 29    | 23    | 3    | 0    | 1    | 0    | 56     |
|  | 51.8% | 41.1% | 5.4% | 0.0% | 1.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・昼寝のしすぎで夜ねてくれない   |       |       |      |      |      |      |        |
| おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては  | 26    | 24    | 3    | 0    | 2    | 1    | 56     |
|  | 46.4% | 42.9% | 5.4% | 0.0% | 3.6% | 1.8% | 100.0% |
| その他<br>・おむつはずしについて先生の方から言われたことがない・昨年突然おむつがはずれてないとプールに入れな<br>いと言われ(1ヶ月前に)1ヶ月でがんばりましたが困りました・0歳なのでまだ・情報提供(園での)がない |       |       |      |      |      |      |        |
| お子さんの体調への気配りについては  | 29    | 26    | 1    | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 51.8% | 46.4% | 1.8% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |       |      |      |      |      |        |
| 保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には  | 28    | 25    | 2    | 0    | 1    | 0    | 56     |
|  | 50.0% | 44.6% | 3.6% | 0.0% | 1.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・ケガの原因が分からない時がある。お友達とケンカした際などの状況をもっと知りたい  |       |       |      |      |      |      |        |

#### 問5 保育園の快適さや安全対策などについて

|  | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|--|-------|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| 施設設備については  | 13    | 28             | 12             | 3    | 0    | 0    | 56     |
|  | 23.2% | 50.0%          | 21.4%          | 5.4% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・色々なところがこわれているので早く修繕を!!・入口がせまく、雨の時ぐちゃぐちゃで困る |       |                |                |      |      |      |        |
| お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっているかについては                      | 28    | 28             | 0              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 50.0% | 50.0%          | 0.0%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |
| 外部からの不審者侵入を防ぐ対策については                               | 16    | 22             | 13             | 3    | 2    | 0    | 56     |
|  | 28.6% | 39.3%          | 23.2%          | 5.4% | 3.6% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・不満ではないが安心はできない・指定の時間は入口ロックされておらずだれでも入れる    |       |                |                |      |      |      |        |
| 感染症の発生状況や注意事項などの情報提供については                          | 29    | 22             | 5              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|  | 51.8% | 39.3%          | 8.9%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |                |                |      |      |      |        |

#### 問6 園と保護者との連携・交流についてうかがいます。

|                                   | 満足    | どちらかとい<br>えば満足 | どちらかとい<br>えば不満 | 不満   | その他  | 無回答  | 計      |
|-----------------------------------|-------|----------------|----------------|------|------|------|--------|
| 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会については      | 25    | 26             | 4              | 1    | 0    | 0    | 56     |
|                                   | 44.6% | 46.4%          | 7.1%           | 1.8% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他                               |       |                |                |      |      |      |        |
| 園だよりや掲示などによる、園の様子や行事に関する情報提供については | 29    | 25             | 2              | 0    | 0    | 0    | 56     |
|                                   | 51.8% | 44.6%          | 3.6%           | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他                               |       |                |                |      |      |      |        |

|   |       |       |       |       |      |      |        |
|---|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 園の行事の開催日や時間帯への配慮については   | 30    | 21    | 2     | 2     | 1    | 0    | 56     |
|   | 53.6% | 37.5% | 3.6%  | 3.6%  | 1.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・概ね満足だが、家庭からの持ち物などの依頼が直前であることが多い                             |       |       |       |       |      |      |        |
| 送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換については   | 26    | 26    | 3     | 1     | 0    | 0    | 56     |
|   | 46.4% | 46.4% | 5.4%  | 1.8%  | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他   |       |       |       |       |      |      |        |
| お子さんに関する重要な情報の連絡体制については   | 29    | 26    | 0     | 0     | 1    | 0    | 56     |
|   | 51.8% | 46.4% | 0.0%  | 0.0%  | 1.8% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・不明、大きなケガ等した時の体制、迅速に対応できるのか知りたい                              |       |       |       |       |      |      |        |
| 保護者からの相談事への対応には   | 27    | 26    | 3     | 0     | 0    | 0    | 56     |
|   | 48.2% | 46.4% | 5.4%  | 0.0%  | 0.0% | 0.0% | 100.0% |
| その他   |       |       |       |       |      |      |        |
| 開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については                        | 23    | 19    | 6     | 6     | 2    | 0    | 56     |
|   | 41.1% | 33.9% | 10.7% | 10.7% | 3.6% | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・遅くなったことがない・タイムカード制になってからは1分でも過ぎると厳しく言われる・遅くなったことがないので分かりません |       |       |       |       |      |      |        |

問7 職員の対応についてうかがいます。

|  | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | その他   | 無回答  | 計      |
|--|-------|------------|------------|------|-------|------|--------|
| あなたのお子さんが大切にされているかについては                                      | 31    | 21         | 2          | 1    | 1     | 0    | 56     |
|  | 55.4% | 37.5%      | 3.6%       | 1.8% | 1.8%  | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・我が子ではないが送迎時、忙しいときなど他の子をせかして手をひっぱたりしているのをよく見る         |       |            |            |      |       |      |        |
| あなたのお子さんが保育園生活を楽しているかについては                                   | 41    | 15         | 0          | 0    | 0     | 0    | 56     |
|  | 73.2% | 26.8%      | 0.0%       | 0.0% | 0.0%  | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |            |            |      |       |      |        |
| アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については                              | 30    | 15         | 3          | 0    | 6     | 2    | 56     |
|  | 53.6% | 26.8%      | 5.4%       | 0.0% | 10.7% | 3.6% | 100.0% |
| その他<br>・ふつう・当事者でないのでよく分からない・健康体な為(アレルギー)もないので分かりません・ない・わからない |       |            |            |      |       |      |        |
| 話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては                                      | 31    | 20         | 4          | 1    | 0     | 0    | 56     |
|  | 55.4% | 35.7%      | 7.1%       | 1.8% | 0.0%  | 0.0% | 100.0% |
| その他  |       |            |            |      |       |      |        |
| 意見や要望への対応については   | 21    | 29         | 2          | 1    | 3     | 0    | 56     |
|  | 37.5% | 51.8%      | 3.6%       | 1.8% | 5.4%  | 0.0% | 100.0% |
| その他<br>・伝達されていない時がある・先生によりけりで甲乙つけがたい                         |       |            |            |      |       |      |        |

問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか。

|        | 満足    | どちらかといえば満足 | どちらかといえば不満 | 不満   | 無回答  | — | 計      |
|--------|-------|------------|------------|------|------|---|--------|
| 総合満足度は | 37    | 15         | 4          | 0    | 0    |   | 56     |
|        | 66.1% | 26.8%      | 7.1%       | 0.0% | 0.0% |   | 100.0% |

# 利用者アンケート集計結果（グラフ表示）

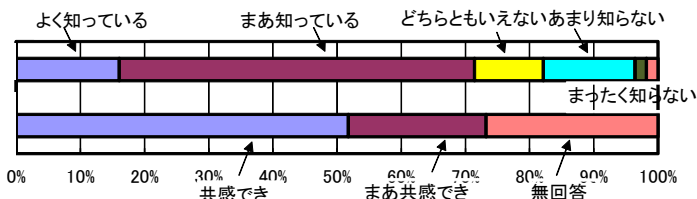
調査対象保育園： 天王町保育園

## ■ 保育園の基本理念や基本方針について

### 問1

あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか

あなたは、その保育目標や保育方針は  
賛同できるものだと思いますか



## ■ 保育園のサービス内容について

### 問2 お子さんが入園する時の状況について

見学の受け入れ方について

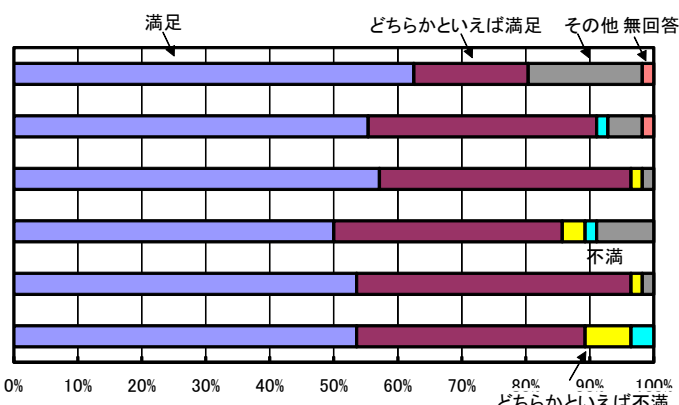
入園前の見学や説明など、園からの情報提供について

園の目標や方針についての説明には

入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを

保育園での1日の過ごし方についての説明には

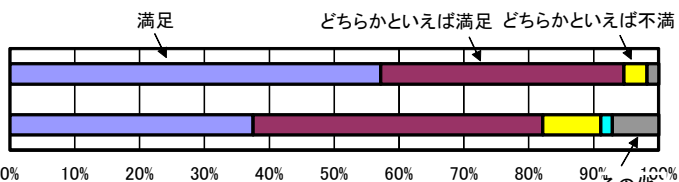
費用やきまりに関する説明については  
(入園後に食い違いがなかったかを含めて)



### 問3 保育や行事の年間計画について

年間の保育や行事についての説明には

年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては



### 問4 日常の保育内容について

#### 「遊び」について

クラスの活動や遊びについては

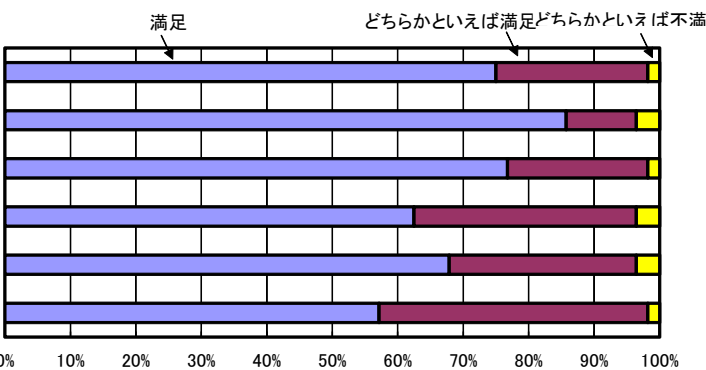
子どもが戸外遊びを十分しているかについては

園のおもちゃや教材については(お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)

自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については

遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては

遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては



#### 「生活」について

給食の献立内容については

お子さんが給食を楽しんでいるかについては

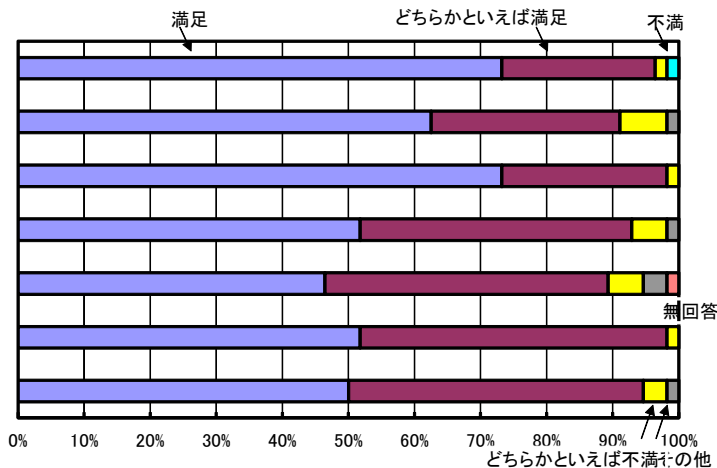
基本的な生活習慣(衣類の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては

昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては

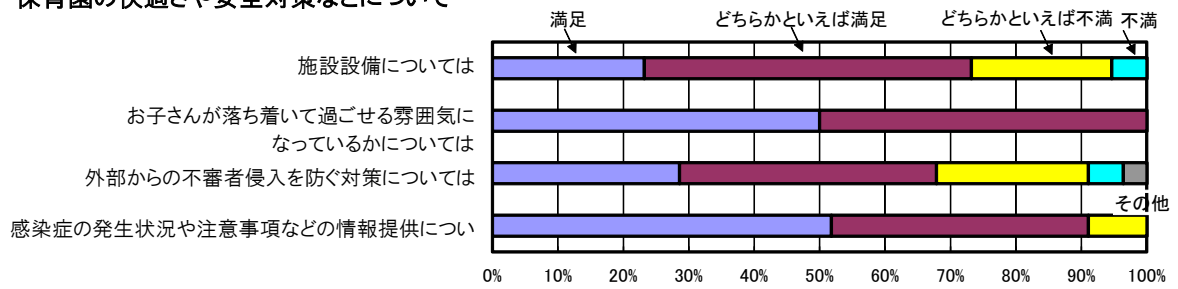
おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては

お子さんの体調への気配りについては

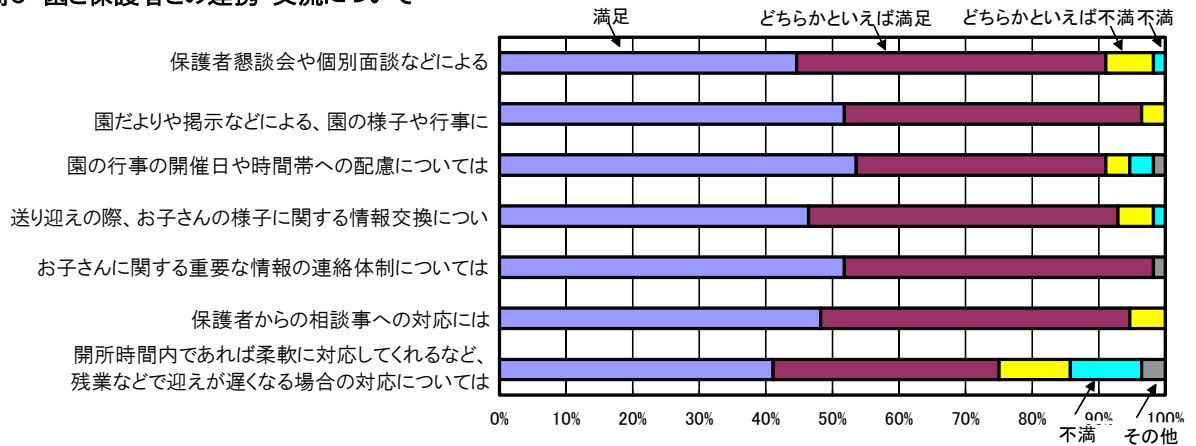
保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には



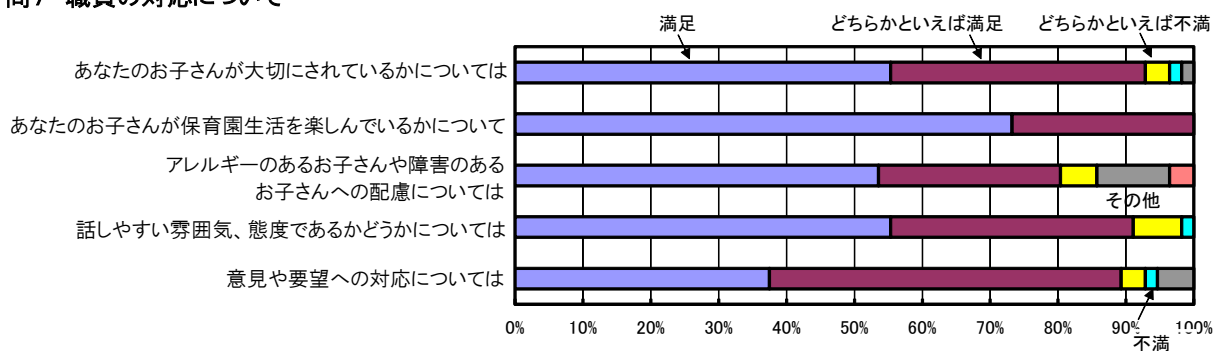
### 問5 保育園の快適さや安全対策などについて



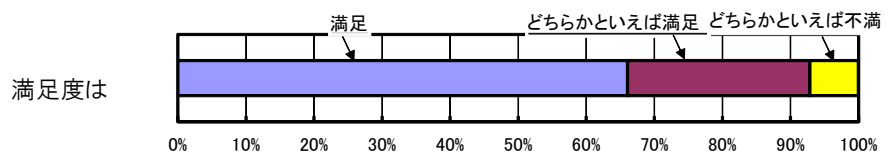
### 問6 園と保護者との連携・交流について



### 問7 職員の対応について



### 問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足しています



## 天王町保育園の評価結果の“まとめ”

### 評価結果より（優れている点の特徴）

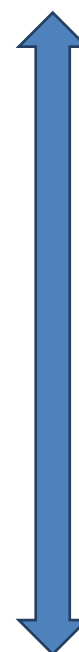
- きめ細かい保育環境づくり、仮装での保育参加。⇒ 遊びこみと主体性の学習
- 多様な子どもたちの触れ合い、地域応援隊交流。⇒ 子どもたちが共に成長
- 育児支援センター園の活動と地域子育て支援。⇒ “ホッとスペース” として開放ネットワーク事務局園としての企画と交流活動。⇒ 合同研修、交流、イベント
- 職員の目標による研鑽、チーム体制による保育。⇒ 保育の質の向上、実践



### アンケート結果より

#### 保護者の総合的な満足度が高い（92.9%）

- 子どもが戸外遊びを十分しているかについて満足度が高い。
- 子どもが保育園生活を楽しくしているかについて満足度が高い。
- 基本的な生活習慣の自立への取り組みについて満足度が高い。
- ★年間の保育や行事では会場や施設などへの満足度が低い。



- 職員間の連携が密接である
  - ・チームとシフト制による顔の見える保育
  - ・日々の全職員ミーティングと共通理解
  - ・保育士・調理員・福祉員・有期職員連携
  - ・要配慮児童への適切な連携
  - ・地域子育て支援活動との連携と支援
- 園活動の連携がとれている
  - ・臨機応変なプロジェクト活動の取り組み
  - ・行事の役割分担（運動会・お楽しみ会等）
  - ・自発的な係り活動(10の係り)と分担
  - ・非常災害（地震・火災・水害）の連携



- 保護者との連携がとれている
  - ・一日保育士体験による保育参加
  - ・外国籍家庭の通訳によるサポート
  - ・家庭との生活リズム、健康管理・感染症予防、食育（レシピ）などの連携
- ★保護者の声
  - ・施設環境、不審者対応の要望がある
  - ・年間行事や意見対応への要望がある
- ★改善・工夫を期待
  - ・情報提供と意思疎通の工夫と配慮
  - ・シフト制の定着と職員満足度の向上

### 第三者評価を受審して

第三者評価の受審にあたり、各項目を非常勤を含むすべての職員一人ひとりが、自分の園や保育を点検しました。その後、すべての職員が顔を合わせ、項目ごとに評価に対する疑問点や、改善点について話し合い、評価を付けた理由の確認を行いました。

第三者評価を受審したことで自分たちの保育を振り返ることができ、より良い保育を目指すという気持ちで保育を行っていても、それが本当に適っているのか等確認し合う良い機会でした。環境についても再確認し合うことができ、受審したことで得たことがたくさんありました。

シフト勤務で全職員が一堂に会することができない中、あえてそれをしたという事で、休日に話し合いをする提案も保育士から出て実現し、大変有意義であったと感じています。

文化の違う国の保護者の多い園ですが、園からお伝えすべきことが伝わりきっていなかったという意見がかつてあったので、こまめに文章を各戸配布の形をとるなど対策を講じてきました。ですが、今も伝わりきれっていない現状もわかり、さらに丁寧な提示を心がけるよう今後改善を重ねたいと思いました。保護者全員の前で説明できる機会は少なく、文章での配布になってしまいますが、入園説明会や懇談会の有効活用を工夫していきたいと思います。

天王町保育園